

その他の取り組むべき施策

◇コンパクトなまちづくりの実現

◇ものづくり産業等を支える人財の育成

施策	No	コンパクトなまちづくりの実現
	1	

目標	他都市のモデルとなるようなコンパクトなまちづくりの実現
----	-----------------------------

現状と課題

- 市街地の拡大により、住宅・商業業務機能が郊外に立地し、中心部が空洞化
- 高齢者人口の増加と生産年齢人口の減少
- 厳しい財政事情から、拡散した居住者の生活を支える行政サービスの提供が、近い将来困難となることが懸念

取組方針

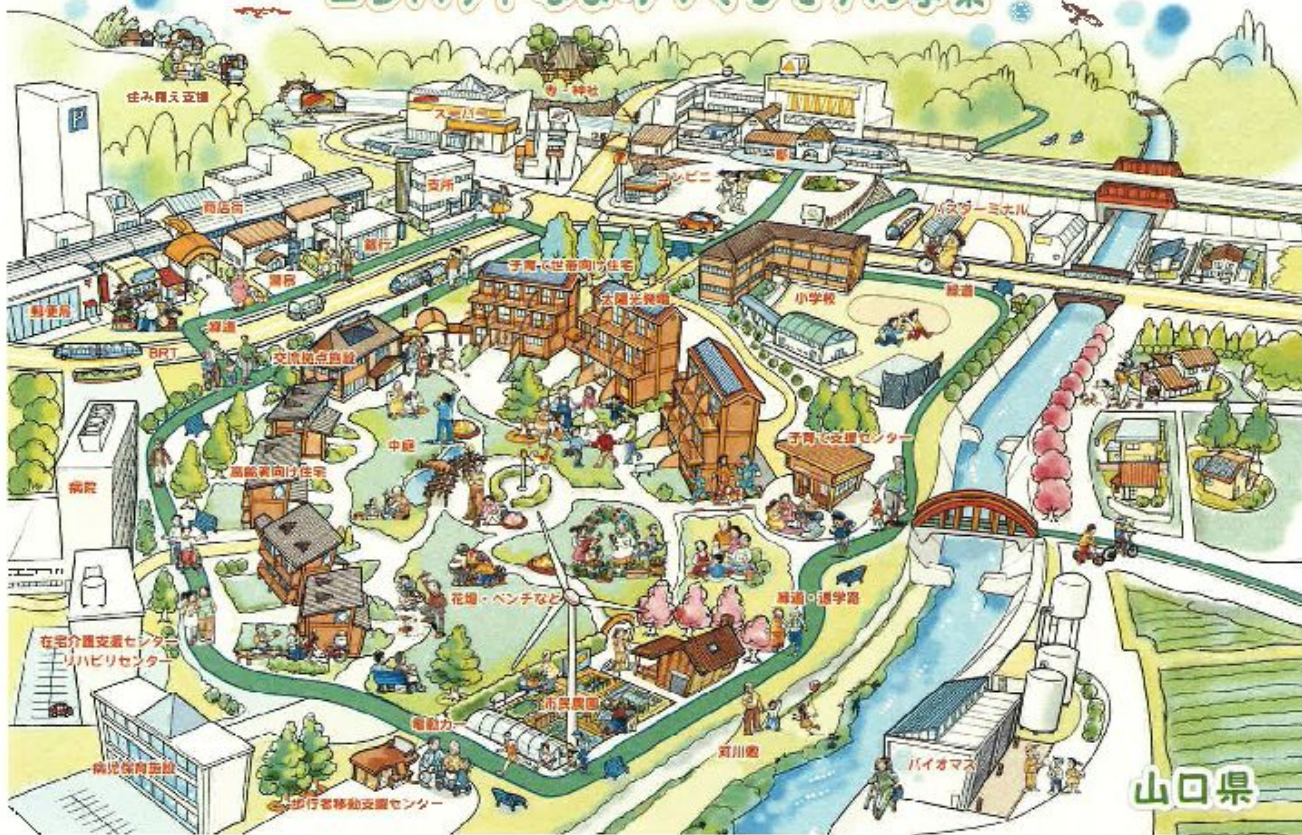
- 駅などの交通拠点の近くに、人や都市機能を集積し、子育て世代や高齢者が共に安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるモデル事業を実施するとともに、地域のコミュニティが形成されたコンパクトなまちづくりの実現のため、普及啓発活動を推進します。

具体的な取組

取組	<input type="checkbox"/> 「コンパクトなまちづくりモデル事業」の推進(県は各市町に対し取組を支援) <ul style="list-style-type: none"> ・ モデル事業実施箇所の実情を分析し、それぞれの地域特性を活かした手法の検討・実施 ・ モデルコミュニティの形成に必要な施設等の建設、誘致 ・ 子育て世代や高齢者が安心して暮らせるためのソフト施策の検討・実施 <input type="checkbox"/> 講演会等の普及啓発活動				
	工程表	取組	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	コンパクトなまちづくりモデル事業の推進	モデル地区選定 (H25.7決定) 			
	普及啓発活動の推進	住宅フェアでのPR (H25.10) 講演会の開催 (H25.8~9) 			
		※モデル地区: 柳井市「柳井駅周辺」、山陽小野田市「厚狭駅周辺」、光市「岩田駅周辺」			
		※講演会開催地: 山陽小野田市、光市、山口市			

事業の概要

コンパクトなまちづくりモデル事業



「モデル地区」及び取組概要

山陽小野田市 【厚狭駅周辺】 (土地活用タイプ)

J R 厚狭駅南側の土地区画整理事業完了後の低未利用地において、民間活力を活用し、再生可能エネルギーを有効に活用した「スマートタウン」の実現や、「コーポラティブ方式」を導入し、子育て世代と高齢者が世代を超えて良好なコミュニティの形成する住み良い地域づくりを目指す。

また、駅北側において、山陽総合事務所、公民館、図書館などの公共施設の再編を計画しており、駅の南北で都市機能を分担しつつ、一体性のある都市拠点の形成を図る。



柳井市 【柳井駅周辺】 (集約拠点タイプ)

J R 柳井駅南側の工場跡地において、再生可能エネルギーを活用し、防災公園を核とする「安全に安心して暮らせるまちづくり」を行うとともに、子育て世代が安心して暮らせるための施設の整備や、高齢者が近隣の医療施設等へ容易に移動するための道路整備や循環バス導入など、「全ての世代に優しいまちづくり」を行い、「三世代交流」の地域コミュニティによる「歩いて暮らすことができ、災害に強いコンパクトなまち」の形成を図る。

光市 【岩田駅周辺】 (再構築タイプ)

J R 岩田駅東側において、光市役所大和支所、公民館、図書館などの集約化を図り、交流の場を確保するとともに、郊外にある市営住宅を本地区に移転建替を行うことにより、高齢者や子育て世代など、幅広い世代のコミュニティ活動の推進を図る。また、地区内の道路をはじめとする基盤整備を進めることにより、高齢者をはじめ誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを行う。

施策	No	ものづくり産業等を支える人財の育成
	2	

目標	優れた技能者の育成、産業を支える人財の確保
----	-----------------------

現状と課題


- 団塊世代の熟練技能者の引退、少子化及び若年者のものづくり離れが進行
- ものづくり産業を支える技能・技術の向上と次代を担う技能者の育成が課題

取組方針

- 若年、中堅、熟練技能者等の各段階に対応した技能・技術の向上を図ります。
- 企業のニーズ等に即した職業訓練を実施します。
- 子育て等でブランクがある女性等の就業を支援します。

具体的な取組

取組	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 産業教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高校生への産業教育の実施 <input type="checkbox"/> 高専・大学の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・企業ニーズに応じた学科等の創設 <input type="checkbox"/> 若年技能者の技能向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・技能五輪全国大会参加、選手強化への支援 <input type="checkbox"/> 中堅技能者の技能向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・技能検定合格率向上のための指導の充実 <input type="checkbox"/> 企業ニーズ等に即した職業訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・産業技術学校の訓練科の見直し等 <input type="checkbox"/> 育児・介護等で仕事を離れていた女性等に対する就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークとの連携による研修、職業訓練、職業紹介の一体的支援 					
	工程表	取組	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	産業教育の充実		企業と連携した課題解決学習・技術研修の実施・拡充 教員の専門性向上を図る産業界と連携した技能・技術研修の実施 ものづくり体験教室やイベント開催による技能尊重気運の醸成 (山口マイスター等の活用)			→
	高専・大学の機能強化	● 要望	企業ニーズに応じた学科、カリキュラムの創設			→
	若年技能者の技能向上支援		技能五輪全国大会参加経費や選手強化費の支援 強化指定職種の選定による選手育成強化			→
	中堅技能者の技能向上支援		技能検定3級・2級の合格率向上のための指導の充実	→		
				技能検定1級の合格率向上のための指導の充実		
	企業ニーズ等に即した職業訓練の実施					→
			企業ニーズ等の把握	産業技術学校	における訓練科の見直し等	

<p>工程表</p>	<p>女性等に対する就業支援</p>		<p>ハローワークとの連携による一体的支援 若者就職支援センターの機能の活用 託児サービス付き職業訓練の充実等</p>	
------------	--------------------	--	---	---

事業の概要

